

# 新しいオプション検査のご案内

## 腎 チェック

透析、腎臓病を防ぐために

### 腎チェック

**金額：10,000 円（税別）**

健康診断の12項目データから、あなたのカラダの健康状態を年齢で表します。

採尿

## 認知症

認知症が心配な方に

### MCIスクリーニング検査

**金額：20,000 円（税別）**

MCI（軽度認知障害）リスクを調べる検査です。MCIの早期発見により生活習慣病を改善すれば、発症を防ぐことや遅らせることができます。

血液

## 心筋梗塞 ・ 脳梗塞

脳梗塞・心筋梗塞が心配な方に

### LOX-index<sup>®</sup>

ロックスインデックス

**金額：15,000 円（税別）**

脳梗塞・心筋梗塞発症リスクを調べる検査です。値が高いと動脈硬化が進行し、脳梗塞・心筋梗塞が将来的に発症するリスクが高まります。

※ 風邪、妊娠中、関節リウマチの方は高く出る可能性があります。

## 消化器 がん

消化器がんが気になる方に

### マイクロアレイ血液検査

**金額：100,000 円（税別）**

がんなどの異物に対する体の反応を遺伝子レベルで測定できる最新の技術です。これを利用し開発されたのが、マイクロアレイ血液検査です。特に発見しづらいと言われている「すい臓」「胆道」も含まれます。

血液

## がん リスク

アミノ酸レベルからリスクを調べる

### アミノインデックス

**金額：23,000 円（税別）**

血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がんに罹患している可能性を「ランクA」「ランクB」「ランクC」の3段階で評価する検査です。

血液

## 乳がん

乳がんが心配な方に

### ミアテスト乳がんリスク検査

**金額：26,000 円（税別）**

がんなどの異物に対する体の反応を遺伝子レベルで測定できる最新の技術です。これを利用し開発されたのが、ミアテスト乳がん検査です。

血液

## 腸内環境

おなかの悩みでお困りの方に

### MykinsoPro

腸内フローラ検査

**金額：20,000 円（税別）**

ビフィズス菌などの自身の腸内フローラのバランスがわかります。

便

## 遺伝子 検査

生活習慣病に関わる遺伝子を調べる

遺伝子から生活習慣病リスクを予測

### サインポスト生活習慣病予防プログラム

**金額：40,000 円（税別）**

12項目の生活習慣病に関わる遺伝子をお調べする検査です。生まれ持った体質をお調べし、体質にあった栄養素とライフスタイルを提案します。

血液

## すい臓 大腸がん

すい臓がんが心配な方に

### プロドロームPAC

**金額：18,000 円（税別）**

大腸がんが心配な方に

### プロドロームCRC

**金額：18,000 円（税別）**

すい臓or大腸がん発症リスクを調べる検査です。健康な状態からがんに移行する段階で減少する複数の長鎖脂肪酸を測定し、がんのリスクを調べる血液検査です。

※ すい臓、大腸同時受診の際は**34,000円（税別）**のご料金となります。



さとう乳腺内科・健診クリニック

〒465-0093 愛知県名古屋市長区一社2丁目8オオター社ビル3F

ご予約に関するお問合せ

TEL：052-702-1480

## 血液検査でわかる脳梗塞・心筋梗塞の可能性

### ～脳梗塞～

寝たきりの原因にもなる疾患。  
「3人に1人」が死亡か後遺症に



### ～心筋梗塞～

突然死の危険のある疾患。  
年間「約15万人」が発症。



### LOX-index<sup>®</sup>とは？

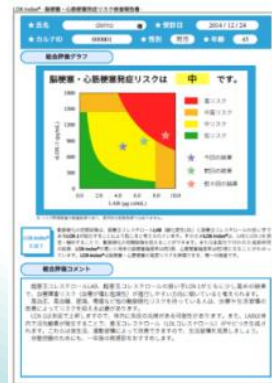
LOX-indexでは血液中の酸化した超悪玉コレステロール〔酸化変性LDL〕と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる〔LOX-1〕というたんぱく質を測定します。検査によって得た解析データを過去の臨床データと照らし合わせ、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度(リスク)を予測いたします。

#### < 検査の特徴 >

- ◆ 脳梗塞・心筋梗塞の**将来の発症リスク**を予測
- ◆ 動脈硬化の**原因物質**を測定
- ◆ **採血(約2ml)**で検査可能
- ◆ 結果は**専用の報告書**を返却



### 〈LOX-index<sup>®</sup>検査結果報告書〉

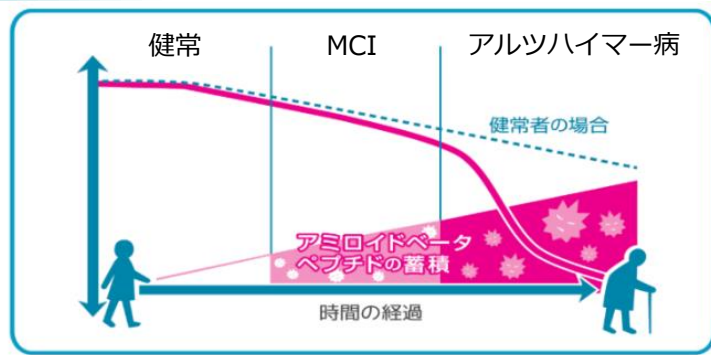


※より詳しく知りたい方はこちら  
(NKメディコ株式会社HP)

### MCIのリスクをチェック

## MCIスクリーニング検査

## 『MCI (軽度認知障害)』は、認知症予防のキーワード！！



### < MCI (軽度認知障害) とは？ >

- ◆ MCI (軽度認知障害)とは、日常生活には支障はないが、微細な認知機能の低下が認められる状態です。
- ◆ MCI (軽度認知障害)の状態を放置してしまうことで、アルツハイマー病に移行するリスクが高まります。
- ◇ 診断目的で使用頂くことは出来ません。
- ◇ 食事制限などはありません。
- ◇ 認知症と診断されている方は受診対象外です。
- ◇ 急性障害、急性腎障害、自己免疫性腎疾患などの自己免疫性疾患(急性期)、重度の栄養不良は判定結果に影響を与える可能性があります。

### MCIスクリーニング検査とは？

アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドが脳内に蓄積されて神経細胞がダメージを受ける事で発症すると言われています。本検査では、このアミロイドベータペプチドを排除する機能を持った3つのタンパク質の血中濃度を調べることでアミロイドベータペプチドへの「防御力」を算定し、間接的に軽度認知障害のリスクを評価しています。



腸内環境を簡単にチェック！

# MykinsoPro 腸内フローラ検査

採便

価格20,000円（税別）

## 自宅で簡単！おなかのお悩みには『腸内フローラ』がキモ！

### こんな方におすすめ

- ✓ 下痢や便秘などおなかの悩みでお困りの方
- ✓ 糖尿病、アレルギー等の疾患をお持ちの方
- ✓ お肌のトラブルをかかえている方
- ✓ なかなかダイエットが成功しない方

### ◆ 検査は簡単！自宅から郵送するだけ！



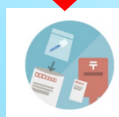
#### ①検査キットの購入

検査キットを購入します



#### ②自宅で採便

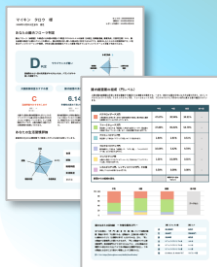
ご自宅で検査キットを使い、便を採取します。



#### ③ポストに投函

採便したキットを同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函します。

### ◆ 充実した検査レポートをお返しします！



- ・ 腸内フローラスコア
- ・ 多様性指標
- ・ 健康長寿菌判定
- ・ 太りやすさ
- ・ ダイエット美容指標
- ・ 管理栄養士からの個別コメント
- ・ 別紙で更に詳しい解説資料付き

### 腸内フローラ検査とは？

腸内には約600兆～1,000兆の最近が住み着いています。ご自身の腸内フローラのバランスを知り、自分に最適な生活習慣の改善が重要です。結果をもとにご自身の生活習慣を見直すことで、様々な病気にかかるリスクを減らすことができます。

## 透析、腎臓病を防ぐために 腎チェック

採尿

価格10,000円（税別）

透析の予防や慢性腎臓病の早期発見、重症化の予防を目的とした検査です。

### 腎チェックとは？

腎チェックは透析の予防や慢性腎臓病の早期発見、重症化の予防を目的とした検査です。

採尿による検査で、腎臓に負担がかかると尿中で上昇する「L-FABP(エルファブ)」と「アルブミン」という物質を測定し、慢性腎臓病の発症危険度を評価します。従来のeGFRといった指標よりも早期に反応し、腎臓の機能が弱ってしまう前段階で予防につなげて頂けます。

検査結果は、詳細なレポートでご報告致します。



### 購入

検査用キットの発注、購入を行います



### 採尿

キットを用いて採尿を行います



### 発送

採尿した容器を郵送キットにて入れ弊社ラボへ送付します



### 検査報告

専用レポートで報告します



4つの消化器がんを精度高くお調べする

## マイクロアレイ血液検査

血液

価格100,000円（税別）

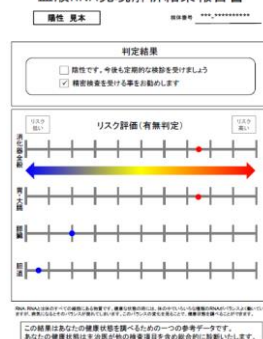
胃・大腸・すい臓・胆道の計4つの消化器がんをお調べする検査です

### マイクロアレイとは？

マイクロアレイとはがんなどの異物に対する体の反応を遺伝子レベルで測定できる最新の技術です。血液でがん細胞に反応する状況を**世界で初めて遺伝子レベル**でとらえることができるようになりました。これを利用し開発されたのが、マイクロアレイ血液検査です。

\* 先天的な遺伝子情報を調べる検査ではございません。

血液RNA発現解析結果報告書



マイクロアレイ検査結果報告書

### 1 高い感度

消化器のがんに対して**9割**の高い感度を示しています。

### 3 簡単な検査方法

検査は採血(**5ml**)のみで**体への負担や、時間的拘束が少ない**ことも特徴です。

### 2 同時に検査できる

**胃がん、大腸がん、膵臓がん、胆道がん**が検査の対象となります

### 4 安心の検査方法

特殊な薬剤の投与もなく、**X線の被爆**もありません。

がん全般が気になる方へ

## アミノインデックス

価格23,000（税別）

アミノ酸のバランスを調べるとがんのリスクがわかる

血液

### アミノインデックスとは？

血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がん罹患している可能性を「ランクA」「ランクB」「ランクC」の3段階で評価する検査です。

各臓器の現在の「がん」である可能性を、**A・B・C**のランクで報告します。

|        | 低い ←      | がんであるリスク  | → 高い       |
|--------|-----------|-----------|------------|
| ランク分類  | ランク A     | ランク B     | ランク C      |
| AICS 値 | 0.0 ~ 4.9 | 5.0 ~ 7.9 | 8.0 ~ 10.0 |

### 検査の対象となる「がん」の種類

|          |                                                                        |
|----------|------------------------------------------------------------------------|
| 男性 (5種類) | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん                                                |
| 女性 (6種類) | 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん                                          |
| 対象年齢     | ○ 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん：25~90歳<br>○ 前立腺がん：40~90歳      ○ 子宮・卵巣がん：20~80歳 |

この検査では、がんである確率を0.0~10.0の数値で表し、目安としてランクA~Cに分類します。現在がんである可能性を評価する検査であり、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。

遺伝子リスクを知りたい方に

# サインポスト生活習慣病予防プログラム

血液

価格40,000円（税別）

## サインポスト遺伝子検査で今から予防に取組みませんか？

### サインポスト遺伝子検査とは？

同じ食事や運動を行ったとしても、保有している遺伝子の違いにより、動脈硬化の進行や糖尿病の起こりやすさに違いがあることが分かってきました。生活習慣病に関連する**12項目**の「遺伝子リスク」をチェックし、保有遺伝子(SNP)による栄養素とライフスタイルを提案します。

SNP が個人差を生む



遺伝子配列の違いをSNPと言い、本検査では、どのSNPを保有しているかを調べます。



※ ガンに関連する遺伝子は含まれておりません。



〈報告書見本〉



乳がんのリスクチェック

## ミアテスト® 乳がんリスク検査

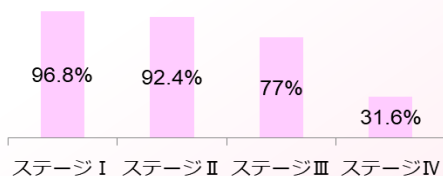
血液

価格26,000円（税別）

乳がんは他のがんと比べても5年生存率が高く、早期発見・早期治療が重要！

乳がん患者の5年相対生存率

✓ 5年生存率は比較的高く、早期ならば90%以上の治癒も期待できる。

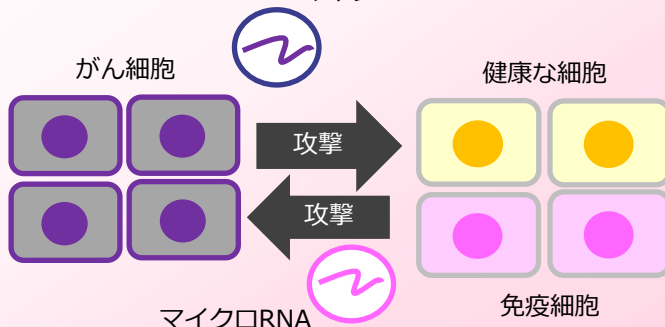


※ 公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計'15」全国がんセンター協議会加盟施設における5年生存率（2004～2007年診断例）より引用改変

### ミアテストとは？

乳がんに関連するマイクロRNAという遺伝子を測定する検査です。がん細胞から出るマイクロRNAは、免疫細胞や他の細胞の働きを攻撃し、働きを邪魔します。免疫細胞もマイクロRNAを出してがん細胞に戦いを挑みます。これらのマイクロRNAを測定し、**がん細胞の活動具合から乳がんのリスク**を調べて血液検査です。

マイクロRNA



【報告書サンプル】



## 大腸がんは消化器がんの中で死亡者数1位！早期のスクリーニングがカギ！

がんの部位別死亡数 \*1

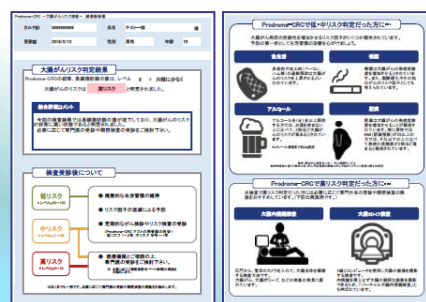
|    | 計   | 男性  | 女性  |
|----|-----|-----|-----|
| 1位 | 肺   | 肺   | 大腸  |
| 2位 | 大腸  | 胃   | 肺   |
| 3位 | 胃   | 大腸  | すい臓 |
| 4位 | すい臓 | 肝臓  | 胃   |
| 5位 | 肝臓  | すい臓 | 乳房  |

\*1 厚生労働省 人口動態統計 2016より引用

## 大腸がんの特徴

- ✓ 消化器がんの中で最も死亡者数が多い
- ✓ 血便・便通異常などの初期症状を見落としてしまいがち
- ✓ 進行がゆるやかなので、早期発見・早期処をすれば「治るがん」

## 【報告書サンプル】



消化器系のがんの中でも大腸がんの罹患者数・死亡者数は最近増加しており、2016年時点での年間死亡者数は、約5万人\*2と報告されています。

\*2 厚生労働省 人口動態統計 2016 より引用

## 大腸がんリスク検査とは？

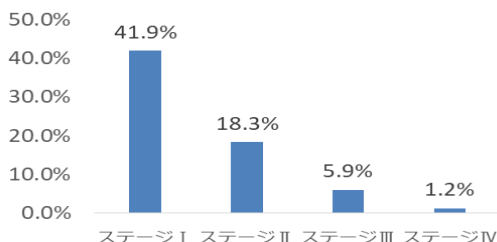
健康な状態から大腸がんに移行する段階で減少する複数の長鎖脂肪酸(GTAファミリー)を測定し、大腸がんのリスクを調べる血液検査です。

## 「がんの王様」膵臓がん。自覚症状もないため早期発見が重要！

## 膵臓がんの特徴

- ✓ 痛みなどの自覚症状が少ない
- ✓ 初期症状がほとんど出ないため  
気づかぬうちに進行してしまう可能性が高い
- ✓ 進行が早く、手遅れになるケースが多い

膵臓がんのステージ別 5年相対生存率 \*3

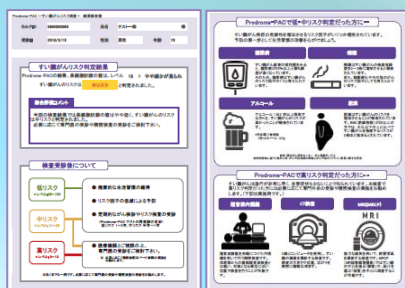
\*3 公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計17」  
全国がんセンター協議会加盟施設における5年生存率（2007～2009診断例）より引用

膵臓がんの5年相対生存率はステージⅣで1.2%と非常に低いですが、ステージⅠだと41.9%と大幅に上がります。膵臓がんは進行が速く重症化してしまうケースが多いので、早期発見・早期治療が非常に重要です。

## 膵臓がんリスク検査とは？

健康な状態から膵臓がんに移行する段階で減少する複数の長鎖脂肪酸(PCファミリー)を測定し、膵臓がんのリスクを調べる血液検査です。

## 【報告書サンプル】



※ 当施設では、相談・治療は行っておりません。測定のみとなっております。

※ 当検査は、診断目的で使用頂くことは出来ません。（異常値でも紹介状をお出しする事は出来ません）